

規模、施設、配置等の現状

木更津第一小学校								
児童数・学級数の推移	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
	児童数	486	467	465	456	454	466	466
	学級数	19	18	18	18	18	18	18
施設関係	建設年度	耐震工事		就学可能学級数	余裕教室数			
	S30・31	実施済		21	2			
	余裕教室(普通教室に転用可能な教室)の活用状況							
	会議室, 印刷室							
現状と課題	1 教室は足りているか	・27年度までは足りるものと予測される。						
	2 敷地面積は十分か	・校舎: ※1 設置基準を満たしている。 ・運動場: 設置基準を満たしていない。						
	3 施設は整備されているか	・体育館: 有り(※2義務令の必要面積を満たしていない) ・プール: 有り						
	4 通学距離は適当か	・学区全域が片道2km以内である。						
	5 将来的な児童数の展望は	・ほぼ横ばいと予想される。						
	6 学校の位置は適当か	・学区のほぼ中心部に位置している。						
	7 その他	<ul style="list-style-type: none"> ・学区全域は中心市街地を形成している。 ・高速バス等交通の利便性向上に伴い勤労世帯が増加、マンション建設が進んでいる。 ・平成20年度校舎を改築。 						

木更津第二小学校								
児童数・学級数の推移	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
	児童数	583	595	615	603	624	606	602
	学級数	20	21	21	21	22	22	22
施設関係	建設年度	耐震工事		就学可能学級数	余裕教室数			
	S45・46・47・51	実施中		23	3			
	余裕教室(普通教室に転用可能な教室)の活用状況							
	算数教室兼児童会室, 日本語指導教室, 多目的室							
現状と課題	1 教室は足りているか	・27年度までは足りるものと予測される。						
	2 敷地面積は十分か	・校舎: 設置基準を満たしていない。 ・運動場: 設置基準を満たしている。						
	3 施設は整備されているか	・体育館: 有り(義務令の必要面積を満たしていない) ・プール: 有り						
	4 通学距離は適当か	・学区全域が片道3km以内である。						
	5 将来的な児童数の展望は	・ほぼ横ばいと予想される。						
	6 学校の位置は適当か	・学区の北部に位置している。						
	7 その他	<ul style="list-style-type: none"> ・学区は市街地に隣接し、商業・準工業地及び住宅地としての様相を呈している。 ・学区には国道幹線及びバイパス道路があり、交通量が極めて多い。 ・地域によっては、交通機関(バス)を利用する児童もある。 						

※1 設置基準: 小学校設置基準・中学校設置基準

※2 義務令: 義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律施行令

規模、施設、配置等の現状

東清小学校								
児童数・学級数の推移	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
	児童数	65	65	59	63	54	51	55
	学級数	7	7	7	7	7	7	7
施設関係	建設年度	耐震工事		就学可能学級数		余裕教室数		
	S41・52・56	未実施		10		3		
	余裕教室(普通教室に転用可能な教室)の活用状況							
	図工室, 音楽室, 図書室							
現状と課題	1 教室は足りているか	・27年度までは足りるものと予測される。						
	2 敷地面積は十分か	・校舎:設置基準を満たしている。 ・運動場:設置基準を満たしている。						
	3 施設は整備されているか	・体育館:有り(義務令の必要面積を満たしている) ・プール:有り						
	4 通学距離は適当か	・学区全域が片道4km以内である。						
	5 将来的な児童数の展望は	・減少傾向と予想される。						
	6 学校の位置は適当か	・学区の北西部に位置している。						
	7 その他	・高速道路の整備に伴い、学区の交通量が増加している。 ・東清団地・市営住宅造成により人口が急増した時期を経て、現在は児童数の減少が進み、ピーク時の16%近くになっている。						

西清小学校								
児童数・学級数の推移	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
	児童数	263	263	244	259	261	260	268
	学級数	12	13	13	14	14	14	14
施設関係	建設年度	耐震工事		就学可能学級数		余裕教室数		
	S43・44・56	実施済		16		4		
	余裕教室(普通教室に転用可能な教室)の活用状況							
	図工室, 少人数教室, 資料室, 多目的室							
現状と課題	1 教室は足りているか	・27年度までは足りるものと予測される。						
	2 敷地面積は十分か	・校舎:設置基準を満たしていない。 ・運動場:設置基準を満たしている。						
	3 施設は整備されているか	・体育館:有り(義務令の必要面積を満たしている) ・プール:有り						
	4 通学距離は適当か	・学区全域が片道4km以内である。						
	5 将来的な児童数の展望は	・ほぼ横ばいと予想される。						
	6 学校の位置は適当か	・学区の南部に位置している。						
	7 その他	・学区には国道16号線バイパス道路と旧道が並行して走り、交通量が多い。 ・近年は賃貸住宅や分譲住宅が増えつつある。 ・学校敷地が狭隘である。						

規模、施設、配置等の現状

南清小学校								
児童数・学級数の推移	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
	児童数	181	220	265	306	370	407	447
	学級数	9	10	11	12	14	15	16
施設関係	建設年度	耐震工事		就学可能学級数	余裕教室数			
	S42・43・60	未実施		9	0			
	余裕教室(普通教室に転用可能な教室)の活用状況							
現状と課題	1 教室は足りているか	・平成22年度から不足する見込みである。						
	2 敷地面積は十分か	・校舎:設置基準を満たしていない。 ・運動場:設置基準を満たしている。						
	3 施設は整備されているか	・体育館:有り(義務令の必要面積を満たしている) ・プール:有り						
	4 通学距離は適当か	・一部片道4kmを超える地域がある。(5km以内)						
	5 将来的な児童数の展望は	・大幅な増加が予想される。						
	6 学校の位置は適当か	・学区の北西部に位置している。						
	7 その他	・学区の一部が主要道路によって分断されている。 ・ほたる野地区の新市街地形成による人口増加に伴い、児童数が急増している。 ・児童数の急増に伴い、平成19年度にプレハブ校舎3教室を増設した。						

清見台小学校								
児童数・学級数の推移	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
	児童数	632	647	659	659	666	655	651
	学級数	21	22	22	23	24	23	23
施設関係	建設年度	耐震工事		就学可能学級数	余裕教室数			
	S45・46・56	実施済		31	10			
	余裕教室(普通教室に転用可能な教室)の活用状況							
	研修室, PTA室, 低学年活動室, こころの教室, 教材室, 国際理解室兼児童会室, 算数・社会資料室, 6年活動室, 5年活動室, 倉庫							
現状と課題	1 教室は足りているか	・27年度までは足りるものと予測される。						
	2 敷地面積は十分か	・校舎:設置基準を満たしている。 ・運動場:設置基準を満たしている。						
	3 施設は整備されているか	・体育館:有り(義務令の必要面積を満たしていない) ・プール:有り						
	4 通学距離は適当か	・学区全域が片道2km以内である。						
	5 将来的な児童数の展望は	・ほぼ横ばいと予想される。						
	6 学校の位置は適当か	・学区の北部に位置している。						
	7 その他	・中心市街地から連続した市街地が形成されており、住宅に加え、学園、商業が一体化した地域である。 ・人口の流動が多い地域である。						

規模、施設、配置等の現状

祇園小学校								
児童数・学級数の推移	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
	児童数	689	679	680	635	635	620	614
	学級数	23	22	23	22	22	21	21
施設関係	建設年度	耐震工事		就学可能学級数	余裕教室数			
	S49・50・53・56	22年度実施予定		36	13			
	余裕教室(普通教室に転用可能な教室)の活用状況							
	PTA室, ランチルーム, ことばの教室, 生活科ルーム, 国際交流室, 少人数指導室, 第2家庭科室, 低学年図書室							
現状と課題	1 教室は足りているか	・27年度までは足りるものと予測される。						
	2 敷地面積は十分か	・校舎:設置基準を満たしている。 ・運動場:設置基準を満たしている。						
	3 施設は整備されているか	・体育館:有り(義務令の必要面積を満たしていない) ・プール:有り						
	4 通学距離は適当か	・学区全域が片道2km以内である。						
	5 将来的な児童数の展望は	・減少傾向と予想される。						
	6 学校の位置は適当か	・学区のやや東部に位置している。						
	7 その他	・学区の大部分が宅地造成地であり、戸建住宅・社宅とも多い。 ・減少は見られるものの、児童数の多い学校である。						

岩根小学校								
児童数・学級数の推移	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
	児童数	351	358	360	363	349	357	347
	学級数	13	13	13	13	13	13	13
施設関係	建設年度	耐震工事		就学可能学級数	余裕教室数			
	S42・43・53	実施済		30	17			
	余裕教室(普通教室に転用可能な教室)の活用状況							
	少人数指導教室, 歴史資料室, 特別活動室, PTA室, 教育相談室, ボランティア室, 教材室, 用具・備品庫							
現状と課題	1 教室は足りているか	・27年度までは足りるものと予測される。						
	2 敷地面積は十分か	・校舎:設置基準を満たしている。 ・運動場:設置基準を満たしている。						
	3 施設は整備されているか	・体育館:有り(義務令の必要面積を満たしている) ・プール:有り						
	4 通学距離は適当か	・学区全域が片道3km以内である。						
	5 将来的な児童数の展望は	・ほぼ横ばいと予想される。						
	6 学校の位置は適当か	・学区の東端に位置している。						
	7 その他	・JR内房線の西側の旧市街地である。						

規模、施設、配置等の現状

高柳小学校								
児童数・学級数の推移	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
	児童数	516	507	504	502	495	500	489
	学級数	20	20	20	20	19	19	19
施設関係	建設年度	耐震工事		就学可能学級数	余裕教室数			
	S46・48・53・55	22年度実施予定		28	8			
	余裕教室(普通教室に転用可能な教室)の活用状況							
	少人数指導・学年集会室, 研修室, PTA室, 会議室							
現状と課題	1 教室は足りているか	・27年度までは足りるものと予測される。						
	2 敷地面積は十分か	・校舎:設置基準を満たしている。 ・運動場:設置基準を満たしている。						
	3 施設は整備されているか	・体育館:有り(義務令の必要面積を満たしていない) ・プール:有り						
	4 通学距離は適当か	・学区全域が片道3.5km以内である。						
	5 将来的な児童数の展望は	・ほぼ横ばいと予想される。						
	6 学校の位置は適当か	・学区の北東部に位置している。						
	7 その他	・JR内房線の東側の旧市街地である。						

波岡小学校								
児童数・学級数の推移	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
	児童数	342	368	381	371	356	336	308
	学級数	13	14	14	14	14	14	13
施設関係	建設年度	耐震工事		就学可能学級数	余裕教室数			
	S35・40・48・54	実施中		13	0			
	余裕教室(普通教室に転用可能な教室)の活用状況							
現状と課題	1 教室は足りているか	・22年度から不足する見込みである。						
	2 敷地面積は十分か	・校舎:設置基準を満たしていない。 ・運動場:設置基準を満たしている。						
	3 施設は整備されているか	・体育館:有り(義務令の必要面積を満たしていない) ・プール:有り						
	4 通学距離は適当か	・学区全域が片道4km以内である。						
	5 将来的な児童数の展望は	・今後数年は増加傾向にあるものの、その後は減少が予想される。						
	6 学校の位置は適当か	・学区のやや南西部に位置している。						
	7 その他	・昭和40年代からの相次ぐ団地造成により急速な宅地化が進行した。 ・通学区域見直しにより、平成19年度から畑沢4丁目・港南台1・2・5丁目が波岡小学区となった。						

規模、施設、配置等の現状

鎌足小学校		年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
児童数・学級数の推移	児童数	96	96	95	94	77	83	74	
	学級数	7	7	7	7	7	7	7	
	建設年度	耐震工事		就学可能学級数		余裕教室数			
施設関係	S43・49・63		未実施		8		1		
	余裕教室(普通教室に転用可能な教室)の活用状況								
	郷土資料室兼PTA室								
現状と課題	1 教室は足りているか	・27年度までは足りるものと予測される。							
	2 敷地面積は十分か	・校舎:設置基準を満たしていない。 ・運動場:設置基準を満たしている。							
	3 施設は整備されているか	・体育館:有り(義務令の必要面積を満たしていない) ・プール:有り							
	4 通学距離は適当か	・一部片道4kmを超える地域がある。(5km以内)							
	5 将来的な児童数の展望は	・減少傾向と予想される。							
	6 学校の位置は適当か	・学区のやや北西部に位置している。							
	7 その他	・旧鎌足村の地域であり、将来的にも児童数の増は見込めない状況である。 ・学区の大半が市街化調整区域であるため、人口の増減はほとんど見られない。							

金田小学校		年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
児童数・学級数の推移	児童数	160	150	141	130	127	127	112	
	学級数	8	8	8	8	8	8	8	
	建設年度	耐震工事		就学可能学級数		余裕教室数			
施設関係	S3・40・41		未実施		12		4		
	余裕教室(普通教室に転用可能な教室)の活用状況								
	児童会室, 少人数指導ルーム, 図書室, 多目的室								
現状と課題	1 教室は足りているか	・27年度までは足りるものと予測される。							
	2 敷地面積は十分か	・校舎:設置基準を満たしていない。 ・運動場:設置基準を満たしている。							
	3 施設は整備されているか	・体育館:有り(義務令の必要面積を満たしていない) ・プール:有り							
	4 通学距離は適当か	・学区全域が片道3.5km以内である。							
	5 将来的な児童数の展望は	・減少傾向と予想される。							
	6 学校の位置は適当か	・学区の南部に位置している。							
	7 その他	・旧金田村の漁業、農業地域である。 ・東京湾アクアラインの接岸地であり、観光業の発展がみられる。 ・児童数は減少傾向にあるものの、現在、金田東・西土地区画整理事業が施行されており、今後人口増加の可能性のある地域である。							

規模、施設、配置等の現状

中郷小学校								
児童数・学級数の推移	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
	児童数	110	100	99	100	89	91	83
	学級数	7	7	7	7	7	7	7
施設関係	建設年度	耐震工事		就学可能学級数		余裕教室数		
	S43・44	未実施		9		2		
	余裕教室(普通教室に転用可能な教室)の活用状況							
	児童会室, 多目的室							
現状と課題	1 教室は足りているか	・27年度までは足りるものと予測される。						
	2 敷地面積は十分か	・校舎:設置基準を満たしていない。 ・運動場:設置基準を満たしている。						
	3 施設は整備されているか	・体育館:有り(義務令の必要面積を満たしていない) ・プール:有り						
	4 通学距離は適当か	・学区全域が片道4km以内である。						
	5 将来的な児童数の展望は	・減少傾向と予想される。						
	6 学校の位置は適当か	・学区の北部に位置している。						
	7 その他	<ul style="list-style-type: none"> ・館山自動車道、アクアライン連絡道の開通により通学路に大きな影響を及ぼしている。 ・学区の大半が市街化調整区域であるため、人口の増減はほとんど見られない。 ・学校敷地が狭隘である。 						

馬來田小学校								
児童数・学級数の推移	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
	児童数	276	262	236	214	195	160	146
	学級数	13	12	11	10	9	8	8
施設関係	建設年度	耐震工事		就学可能学級数		余裕教室数		
	H46・55・56	22年度実施予定		16		3		
	余裕教室(普通教室に転用可能な教室)の活用状況							
	生活科室, 多目的室, 児童会室							
現状と課題	1 教室は足りているか	・27年度までは足りるものと予測される。						
	2 敷地面積は十分か	・校舎:設置基準を満たしていない。 ・運動場:設置基準を満たしている。						
	3 施設は整備されているか	・体育館:有り(義務令の必要面積を満たしていない) ・プール:有り						
	4 通学距離は適当か	・一部片道4kmを超える地域がある。(7km以内)						
	5 将来的な児童数の展望は	・減少傾向と予想される。						
	6 学校の位置は適当か	・学区のやや西部に位置している。						
	7 その他	<ul style="list-style-type: none"> ・学区は市東部に位置し、北西部は袖ヶ浦市、東部は市原市、南部は君津市と隣接している。 ・学区が広範囲のため、山間地の児童は自転車通学である。 ・学校前の県道は交通量が多い。 						

規模、施設、配置等の現状

富岡小学校								
児童数・学級数の推移	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
	児童数	64	61	65	63	49	48	45
	学級数	7	7	7	7	7	7	7
施設関係	建設年度	耐震工事		就学可能学級数		余裕教室数		
	S50・57	未実施		7		0		
	余裕教室(普通教室に転用可能な教室)の活用状況							
現状と課題	1 教室は足りているか	・27年度までは足りるものと予測される。						
	2 敷地面積は十分か	・校舎:設置基準を満たしていない。 ・運動場:設置基準を満たしている。						
	3 施設は整備されているか	・体育館:有り(義務令の必要面積を満たしていない) ・プール:有り						
	4 通学距離は適切か	・一部片道4kmを超える地域がある。(5.5km以内)						
	5 将来的な児童数の展望は	・減少傾向と予想される。						
	6 学校の位置は適切か	・学区の北東部に位置している。						
	7 その他	・学区は市東部に位置し、袖ヶ浦市・君津市と隣接している。 ・圏央道インターチェンジ開通に伴い、交通量が増加している。 ・農業に従事している住民が多く、人口増は見込み難い地域である。						

畑沢小学校								
児童数・学級数の推移	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
	児童数	867	826	787	742	692	646	574
	学級数	28	27	26	25	23	21	19
施設関係	建設年度	耐震工事		就学可能学級数		余裕教室数		
	S53・54・H3	未実施		28		0		
	余裕教室(普通教室に転用可能な教室)の活用状況							
現状と課題	1 教室は足りているか	・27年度までは足りるものと予測される。						
	2 敷地面積は十分か	・校舎:設置基準を満たしていない。 ・運動場:設置基準を満たしている。						
	3 施設は整備されているか	・体育館:有り(義務令の必要面積を満たしていない) ・プール:有り						
	4 通学距離は適切か	・学区全域が片道3.5km以内である。						
	5 将来的な児童数の展望は	・減少傾向と予想される。						
	6 学校の位置は適切か	・学区のやや南部に位置している。						
	7 その他	・学区は市南西部に位置し、君津市と隣接している。 ・畑沢土地区画整理事業の宅地造成に伴い、昭和53年4月に波岡小学校から分離し創設された。 ・減少傾向にあるものの、多数の児童を抱える学校である。						

規模、施設、配置等の現状

請西小学校								
児童数・学級数の推移	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
	児童数	893	909	886	900	890	883	858
	学級数	29	29	29	30	30	30	29
施設関係	建設年度	耐震工事		就学可能学級数	余裕教室数			
	S54・56・H3・15	未実施		32	3			
	余裕教室(普通教室に転用可能な教室)の活用状況							
	多目的室, 研修室							
現状と課題	1 教室は足りているか	・27年度までは足りるものと予測される。						
	2 敷地面積は十分か	・校舎:設置基準を満たしていない。 ・運動場:設置基準を満たしていない。						
	3 施設は整備されているか	・体育館:有り(義務令の必要面積を満たしていない) ・プール:有り						
	4 通学距離は適切か	・学区全域が片道3km以内である。						
	5 将来的な児童数の展望は	・ほぼ横ばいと予想される。						
	6 学校の位置は適切か	・学区の北端に位置している。						
	7 その他	<ul style="list-style-type: none"> ・児童増に伴い、木更津第二小学校から請西と真舟地区が、清見台小学校から太田地区が分離し、創設された。 ・児童の急増に伴い、平成14年度にプレハブ校舎7学級を建設した。 ・請西第2・第3土地区画整理組合の造成完了に伴い、児童の増加が予測される。 						

八幡台小学校								
児童数・学級数の推移	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
	児童数	457	500	520	547	589	628	627
	学級数	16	17	18	18	20	22	22
施設関係	建設年度	耐震工事		就学可能学級数	余裕教室数			
	S56・57・59	未実施		18	2			
	余裕教室(普通教室に転用可能な教室)の活用状況							
	学童保育, チャレンジルーム							
現状と課題	1 教室は足りているか	・平成25年度から不足する見込みである。						
	2 敷地面積は十分か	・校舎:設置基準を満たしていない。 ・運動場:設置基準を満たしている。						
	3 施設は整備されているか	・体育館:有り(義務令の必要面積を満たしていない) ・プール:有り						
	4 通学距離は適切か	・学区全域が片道2.5km以内である。						
	5 将来的な児童数の展望は	・増加傾向と予想される。						
	6 学校の位置は適切か	・学区の西部に位置している。						
	7 その他	<ul style="list-style-type: none"> ・羽鳥野地区の転入世帯増加に伴い、人口が急増している。 ・学区内は急な坂道や細い道路が多い。 ・通勤時間帯の交通量が増加している。 						